

デジタル時代のクラウンブリッジ・有床義歯治療 -デジタルと機能的形態のフュージョンは必要か？-

日時：2026年3月29日（日）9：00～12：30

会場：東京歯科大学水道橋校舎新館 血協記念ホール

ハイブリッド開催（zoomウェビナー）/ 参加無料

今回の東京歯科大学リカレント教育セミナーは「デジタル時代のクラウンブリッジ・有床義歯治療」に焦点を当てます。2025年12月には3次元プリント有床義歯が保険導入されるなど、デジタルデンティストリーは急速に発展・浸透してきています。大学および同窓の臨床医・研究者がそれぞれの立場から最新の知見や取り組みを紹介し、デジタル技術の臨床応用について多角的に議論します。既にデジタルデンティストリーを取り入れている方にも、これからの方にも有用なセミナーです。ぜひ奮ってご参加ください。

演者（五十音順・敬称略）

木村 正人（医療法人きむら歯科医院）

関根 秀志（東京歯科大学 クラウンブリッジ補綴学講座・教授）

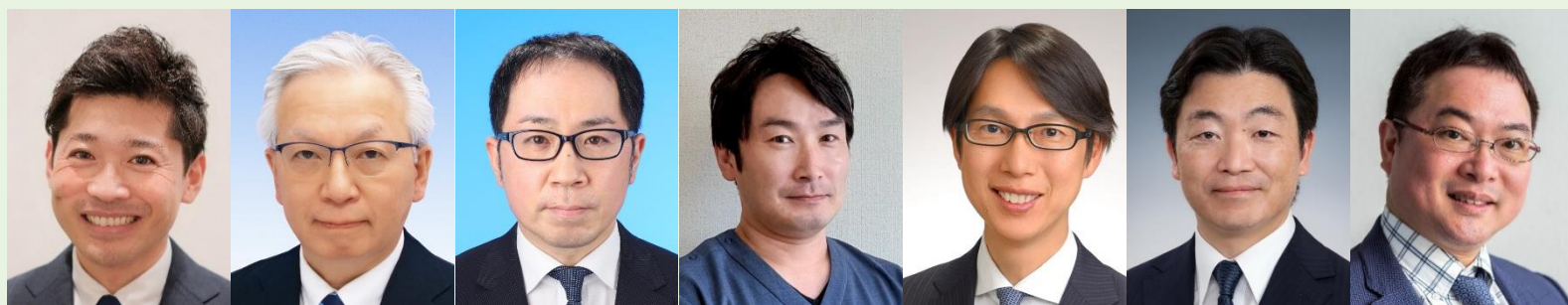
田坂 彰規（パーシャルデンチャー補綴学講座・教授）

辻 将（医療法人社団八龍会すすき歯科医院）

西井 康（東京歯科大学 歯科矯正学講座・教授）

四ツ谷 護（東京歯科大学 クラウンブリッジ補綴学講座・講師）

竜 正大（東京歯科大学 老年歯科補綴学講座・准教授）



問い合わせ：東京歯科大学研究部（kenkyubu@tdc.ac.jp）

主催：東京歯科大学ウェルビーイングプロジェクト 共催：東京歯科大学同窓会